

受付番号

13

承認番号

大歯医倫 第 110891 号

研究課題名

歯の色調が顔貌に対する注視点に及ぼす影響

研究責任者

田中 昌博

申請者

宮園 将也

研究終了日

平成 32 年 3 月 31 日

所属

有歯補綴咬合学講座

所属

歯学研究科 有歯補綴咬合学専攻

職名

主任教授

職名

大学院 1 年生

申請の概要

患者は、アンケート調査などから歯が審美的であることを強く望むようになっており、歯の審美への意識に関する研究においても、アンケート調査などから審美的欲求の向上は明らかとなっている。そして日々新しい審美材料や治療法が開発され、臨床応用されている。しかし、対面時にどの程度相手の歯を注視しているのかについては明らかにされていない。注視点の検討については、アイトラッキングシステムを用いた注視点分析が有効である。アイトラッキングシステムは、ヒトの注視点の計測や分析が可能であり、マーケットリサーチや発達心理学などの様々な分野で活用されている。歯科においても、注視点分析を行うことによって、今まで不可能であった歯の審美性への意識を数値化することが可能になると考えられる。

そこで、視覚異常が認められない成人を対象としてスマイル時の歯の色調の異なる顔貌写真に対する注視点分析を行い、歯の色調が顔貌に対する注視点に及ぼす影響を明らかにする。

本研究によって、歯科治療時に一般的に自然であると思われる歯の色調を患者に提示できるのではないかと考えられる。